

ラチェット荷締機 取扱説明書

品番：EA982CC-5C、EA982CC-8C

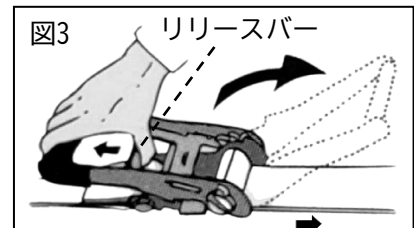
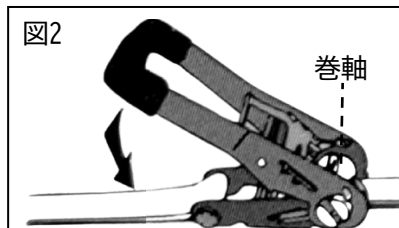
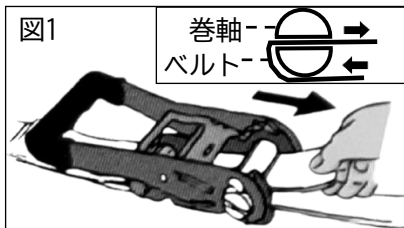
弊社取扱い製品をご購入頂きありがとうございます。ご使用前に取扱説明書をよくお読み頂き、内容を理解した上で正しく安全にご使用ください。取扱説明書はいつでも閲覧できるところへ保管してください。

■注意事項

【使用上の注意】

 注意	・当製品は荷を固定する為に使用します。用途外の使用はしない。 ・使用する際は、荷締機が使用に適した十分な強度と適切な長さを備えているか確認すること。 ・使用前に荷締機(バックル、ベルト)に異常がないか確認を行うこと。異常がある場合は、使用を中止すること。 ・ベルトにねじれ、もつれ、亀裂、変形、摩耗などの異常がある場合は使用しない。 ・最大使用力を超える使用はしない。 ・端末金具付きの荷締機は、正しく固定点に掛けること。固定点は十分な強度を確保すること。 ・角のある荷を固定するときは、ベルトの損傷を防ぐために当て物を装着すること。 ・ベルトを結んだり、ベルト同士を引っ掛けたりしない。 ・ベルトのタグをはずしたり、不鮮明な状態で使用しない。 ・保守点検は、定期的に行うこと。 ・保守点検は荷を固定していない状態で行うこと。 ・高温となる場所では使用しない。 ・熱、日光、薬品などを受けない冷暗所に保管すること。 ・玉掛けや吊上げ、牽引作業には使用しない。 ・荷締機は引きずったり、投げたりしない。 ・分解、改造はしないでください。破損、ケガの原因になります。
---	---

■使用方法



1. 両端の端末部を、しっかりとした強度のある固定点にかけます。
2. 巻軸にベルトを通し、たるみがなくなるまでベルトを引っ張ります。(図1)
3. バックルのハンドルを上下して、巻軸に1.5～3層ベルトを巻きつけて固定します。



・ベルトの巻き層が多すぎるとラチェットがつまります。巻軸でゆるみをとらないこと。
つまった場合は、解除してもう一度やり直してください。

4. 固定が完了したら、ハンドルは倒した状態にします。(図2)
5. 解除は、リリースバーを引っ張りながらハンドルを180度開き、巻軸下側のベルトを引っ張ります。(図3)

■メンテナンス、保管方法

- ・以下の症状がみられる場合は使用を中止し、廃棄してください。
 - ベルト : 切りきず、擦りきず、引っ掛けきず、毛羽立ちなどが認められるもの。
 - 熱、薬品などによる著しい変色、着色、溶融、溶解などが認められるもの。
 - バックル : ゆがみなどの変形、きず、亀裂、摩耗、腐食があるもの、正常に機能しないもの。
 - 及び端末部 動きがわるいもの。異音のするもの。
- ・直射日光の当たらない室内にて、負荷をかけない状態にて保管してください。

■仕様

品番	最大使用力 kN(kg)	バックル		ベルト				端末形状
		種類	材質	固定側	調整側	幅	材質	
EA982CC-5C	25(2,500)	ラチェット	スチール	0.43m	4.5m	50mm	ポリエステル	フック
EA982CC-8C	25(2,500)	ラチェット	スチール	0.44m	7.5m	50mm	ポリエステル	フック